

ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 小 林 正 啓 幹 事 金 山 信 利 会報委員長 元 氏 成 保



Serve to Change Lives 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度国際ロータリー会長 シェカール・メータ

RI 2660地区 大阪城南ロータリークラブ NO. 2536 2022-6-10

事務所 〒542-0012 大阪市中央区 谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号 TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899 https://osakajonan-rc.org/ E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp 例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55 TEL (06)6773-1111

例会日 金曜日 12:30

本 目 の 例 会)

6月10日(第2例会)

- ●場所 シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間
- ●臨時総会 13:00~
- ●食膳 <フランス 肉料理>

次週のお知らせ)

6月17日(第3例会)

- ●場所 シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間
- ●**退任挨拶** 小林正啓会長 岡部倫正SAA
- ●食膳 <中国 御膳料理>

次々週のお知らせ

6月24日(第4例会)

- ●場所 シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間
- ●**退任挨拶** 内藤喬皓副会長 金山信利幹事 尾﨑敬則会計

先週の記録)

6月3日(第1例会)

●出席報告

出席会員39名(内免除会員8名) 会員総数46名(同上13名) ゲスト 1名 ビジター 0名

計40名

ホームクラブ出席率95.12% 5月20日(第3例会)補正出席率95.00%(MU3名)

●ゲスト&ビジター(敬称略)

チャン ティトゥタオ (米山奨学生)



◆ 会長の時間 ◆

2021-2022年度も、残すところあと1ヶ月となりました。これまでのご協力に感謝しますとともに、さらなるご

支援をお願いいたします。さて、6月は10日に細則改正の臨時総会を予定しています。議案は5月20日に配付済みですが、事務局から再度メールしますので、可能な限り紙をお持ちください。また、私が社外取締役を務める会社の株主総会が6月24日(金)に開催されるため、今年度最終日の例会は会長不在となることをお詫び申し上げます。これに伴い、記念写真の撮影は6月17日の例会終了後に行いますので、よろしくお願いします。



◆幹事報告◆

○2022年6月のロータリーレートは、1ドル=127円です。 今月は2021-2022年度の年度末となります。

ご寄付のお振込みの際は、「寄付送金明細書」をお忘れなくご送付ください。

ご送金時、「寄付送金明細書」が未送付の場合、今年度の 寄付とならない可能性がございます。

必ず送金と同日、遅くとも翌日までにお送りください。

- ○本日、例会終了後、葛城の間で新旧合同クラブ協議会が 行われます。出席義務者はご出席をお願い致します。ま た、オブザーバーでの参加もお願い致します。
- ○本日の理事会にて先週書いて頂きました2022年度決議 審議会上程決議案承認のアンケートを集計し、それを参 考に様々な議論がされました。

大阪RC提案①②が賛成、③が反対、④⑤が保留、最後の 地区委員会提案が賛成として理事会決議されました事 を報告いたします。

卓話

6月3日〈第1例会〉

「ロータリーの親睦について」

山本英樹会員



ロータリーの親睦の基本は例会です。 源流の会の資料「親睦と奉仕」によると 「世の中のあらゆる有用な職業から選 ばれた裁量権を持った職業人が、一週 一回の例会に集い、例会の場で、職業上 の発想の交換を通じて、分かち合いの

精神による事業の永続性を学び、友情を深め、自己改善を計り、その結果として奉仕の心が育まれてきます。この例会における一連の活動のことを[親睦]と呼ぶのです。」とされています。やはり、週に一度の例会をいかに充実した

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

ものでできるかが、クラブの価値を決めると言えるのではないでしょうか。

親睦と親睦活動の関係について

同資料によると「親睦会やゴルフ会に参加することは 親睦活動に参加することであって、ここで述べる親睦と は違った次元のものです。(中略)親睦活動がクラブ奉仕 の充分条件の範囲内で、親睦というロータリー本来の運 動を高めるために補助的に活動することは大切なことで す。(中略)確かに会員が心を打ち解けあう手段の一つと して、親睦会やクラブ活動などのリクリエーションも必 要です。しかし、親睦を深める最適の場所は、毎週一回の 定例の例会であることを忘れてはなりません。例会にお いて、いかに友情を深めるかを考え実行することと、いか にして真の親睦が保たれるような環境を整備することが 最大の任務なのです。」とされています。

◆ 「ロータリーの友 | 2022年5月号紹介 ◆

前号に引き続き、「ロータリーの友」2022年5月号の記事の一部をご紹介させて頂きます。先月(4月)が青少年奉仕月間だったことからか、若者に関する記事が以下のように多く登載されています。

横組記事P.7~13

【特集:青少年奉仕月間:若年化する薬物パンデミック】

4月は青少年奉仕月間です。コロナ禍の中、日本の若者の間で薬物の乱用が広がっています。8~11ページでは、20歳未満の若者の間で急増する大麻乱用について実態が紹介され、有害性がない、たばこや酒より安全といった誤った情報拡散の危険性が指摘されています。12~13ページでは、インターネットの普及による誘惑から若者を守るため、中学校での薬物乱用防止教室を開催し「ダメ、ゼッタイ」活動を続ける東京恵比寿RCの取り組みが紹介されています。

縦組記事P.4~8

【低年齢化する子供のメディア漬け~2歳児問題~】

2020年1月8日に2730地区(鹿児島・宮崎)鹿児島 南RC社会奉仕委員会第11回児童虐待防止イベン トでの増田クリニック院長 増田彰則氏の講演要旨 です。中学生、高校生の不登校の原因の多くは睡眠 不足で、その背景はネットゲームやスマホ依存な どのゲーム障害です。ゲーム障害は小学生低学年 にも顕著で、更には4~6歳の7~8割、2歳児でも5 割がスマホに夢中になっていることが分かりまし た。スマホが乳幼児に与える影響は甚大です。①ア イコンタクトとスキンシップの減少、②睡眠障害、 ③イライラしやすくなる、④脳の発達遅れ、⑤言語 発達の遅れ、⑥社会性発育の遅れ、⑦注意力の低下 と百害あって一利なしです。子どもの脳の健全な 発達は大人の責任です。親の自覚と家庭でのルー ル作りとしつけ、社会と国が一体となった問題の 共有と夜の9時~翌朝6時までの一律「メディアオ フ時間」の設定等の施策の検討が望まれます。「2歳 児問題は国の将来にも関わる深刻な問題です」と の増田院長の言葉が心に刺さります。



▲奨学生タオさん



▲誕生日お祝い

にこにこ箱

6月3日(第1例会)

•論語でいう耳順ですが、いっこうに耳が素直にならず困っています。

岡会員

•皆様のおかげで入会10年を迎えることが出来ました。

三宅会員

•いつもリモートの準備に来ていたら30回出席となっていました。多分リモートも今月いっぱいだと思います。

細川会員

•山本智重さん、宝塚ゴルフクラブありがとうございました。

金山会員

•宜しくお願い致します。

勝島会員

他、お祝い等 13件

(編集担当 元氏·細川)